



公益社団法人 日本薬剤師会理事 青木 裕明

インターネットを使って生活に必要なものを購入する人が増えています。セルフレディケーションに利用するOTC医薬品も、一定の条件下でインターネットを通じて購入できることをご存じでしょうか。健康や生命に関わるので、適切な販売・購入のために幾つかのルールがあります。ですが、無許可の違法販売サイトや日本では承認されていない医薬品、偽造医薬品を販売している事例など、健康被害や社会的な問題が起きているのも現状です。

では、実際に購入する際

手順を省くサイトは利用しない

## ネット購入



の注意点は何でしょうか。まず、買おうとしている薬のあるホームページ（HP）に掲載されている店舗名や

実店舗の写真、勤務中の薬剤師・登録販売者の氏名、許可証の内容、営業時間外を含めた連絡先などを確認しましょう。インターネットで医薬品を販売

できるのは実店舗を持

った薬局・店舗販売業に限られています。これらの情報が確認できなければ違法サイトの可能性が高いといえます。

購入の際、薬剤師や登録販売者が、薬を使用する人の状態などの確認を行った上で必要な情報を提供し、さら

に使用者がその内容を理解したことを確認しなければ販売できません。こうした手順を省いて簡単に購入できるサイトは利用しないようにしましょう。

薬は購入できたものの、自身の症状に合っていないか不安、使い方が分からないなどの際は、購入時に情報提供を受けた相談用の連絡先にお問い合わせください。もちろん、かかりつけ薬局・薬剤師もいつでもご相談に応じます。お気軽にお声掛けください。

※詳細は厚生労働省のHPを参照。

ページは  
こちらから

